

東北大学病院 てんかんセンター

所在地：宮城県仙台市

設置日：2015年12月

運営委員：医師、看護師、臨床検査技師、
公認心理師、ソーシャルワーカー



臨床



- 新患1時間外来
- 包括的入院精査

研究



- 脳波、脳磁図
- 心理社会
- 外科治療
- 医学教育

教育



- 医師
- 臨床検査技師
- 公認心理師
- 看護師

症例検討会



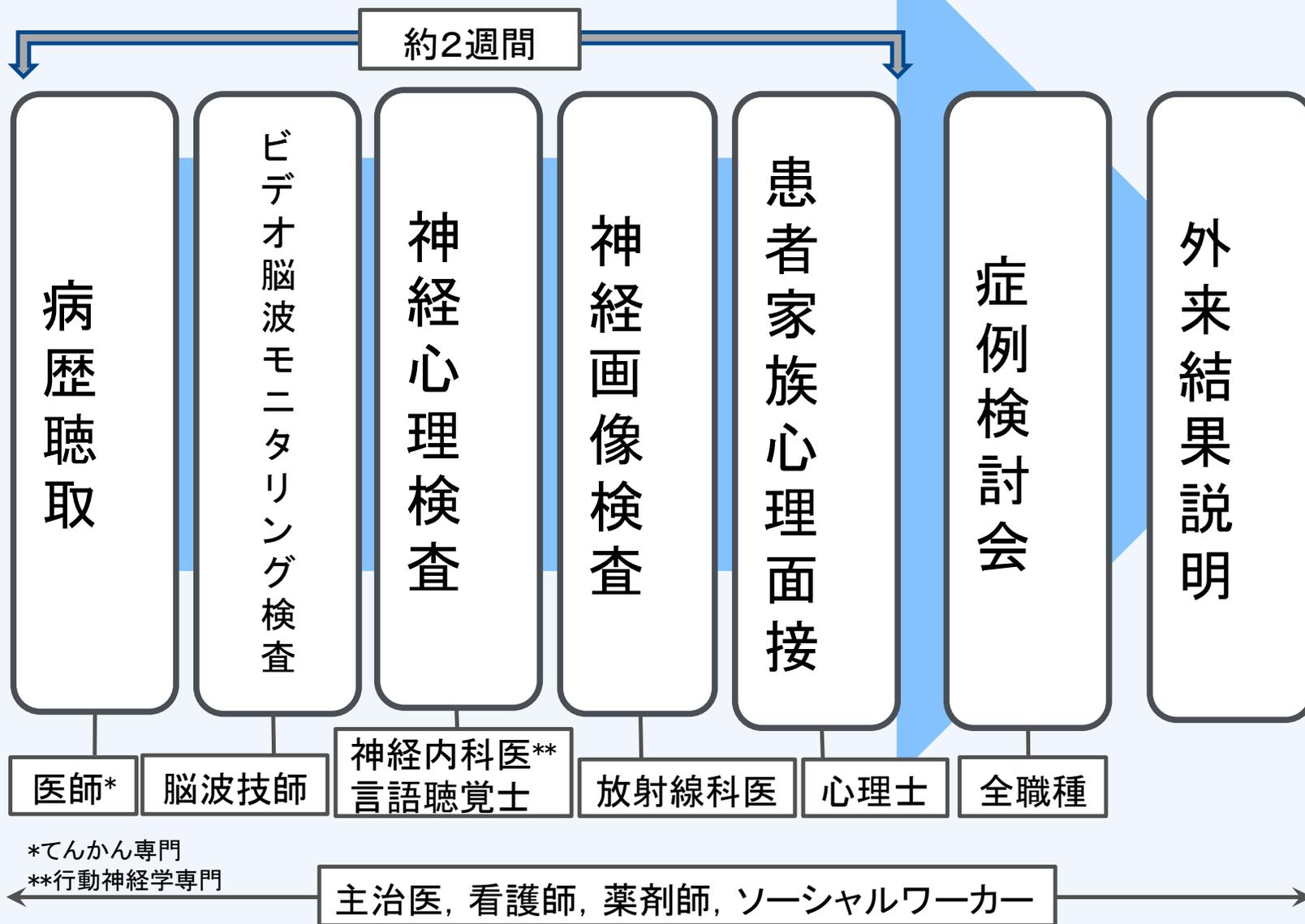
- 医師
- 臨床検査技師
- 公認心理師
- 精神保健福祉士

啓発活動



- 啓発イベント
- 啓発ラジオ

包括的入院精査の概要





包括的入院精査 ～心理社会的評価（公認心理師）～

| | | |
|--|--|--|
| <p>家族面接 本人面接</p>  <p>家族と本人それぞれ60分</p> | <p>心理質問紙</p>  | <p>多職種 カンファレンス</p>  <p>毎週水曜日13:00</p> |
|--|--|--|

入院患者全例に実施 (2025年1-12月: 108名)

- 医学的情報： 精神症状、認知機能、発作周辺期の状況、服薬状況
- 心理的情報： 治療希望、治療意欲、スティグマ、自己効力感
- 社会的情報： 家族、就学、就労、運転、出産、社会制度の利用状況

包括的入院精査・外来診療

～相談援助（てんかん支援コーディネータ）～



【役割】 てんかん支援拠点病院において、
てんかん患者・家族と医療機関、福祉、行政機関との橋渡しを行う

【業務】

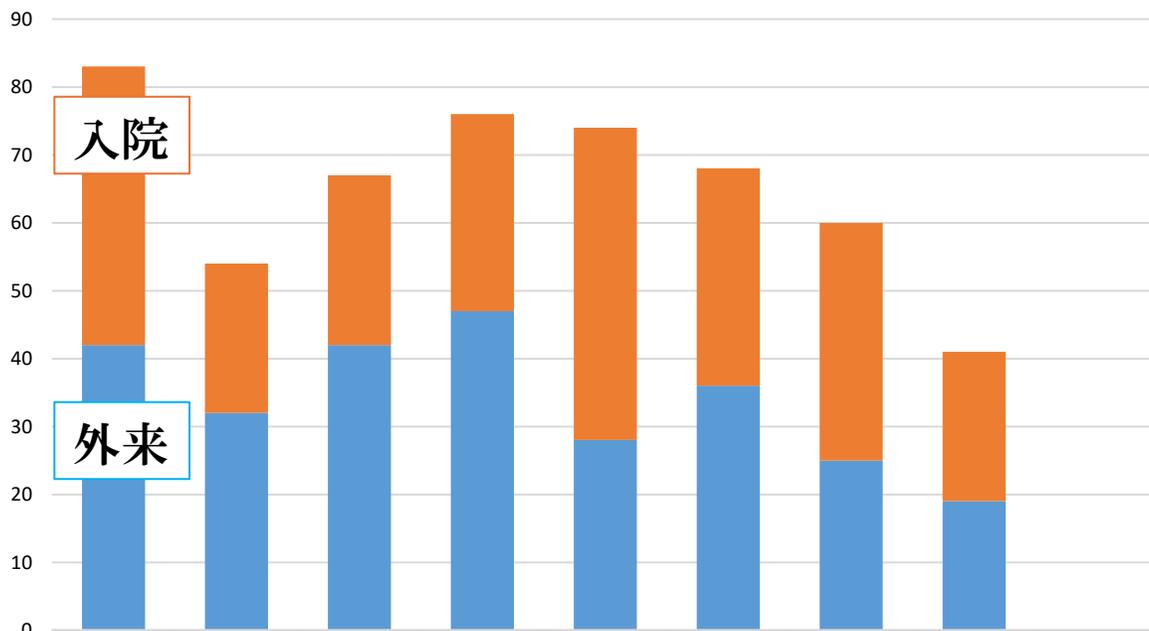
- 患者・家族への専門的な相談支援および助言
- 管内の連携医療機関等への助言・指導
- 関係機関（行政、管内の医療機関、公共職業安定所等）との連携・調整
- 医療従事者、関係機関職員、患者・家族、地域住民等への研修・普及啓発
- てんかん診療医療連携協議会の運営、受託事業費の予算管理

包括的入院精査・外来診療

～相談援助（てんかん支援コーディネータ）～

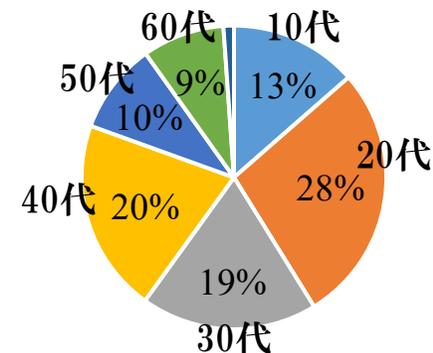


月別対応件数（2025.4月～2025.11月分）

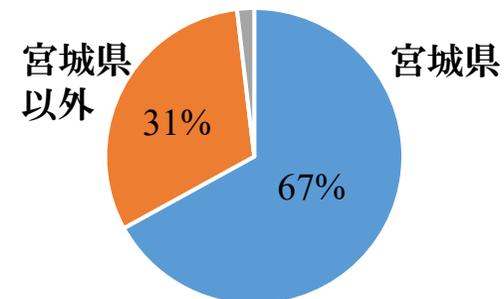


| | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 入院 | 41 | 22 | 25 | 29 | 46 | 32 | 35 | 22 | 252 |
| 外来 | 42 | 32 | 42 | 47 | 28 | 36 | 25 | 19 | 271 |

対象者の年齢



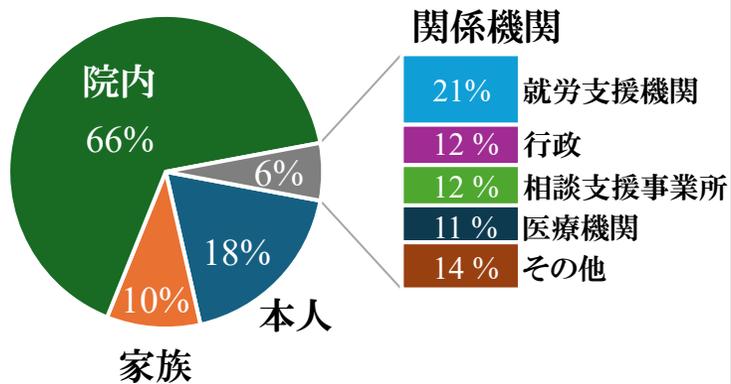
居住地



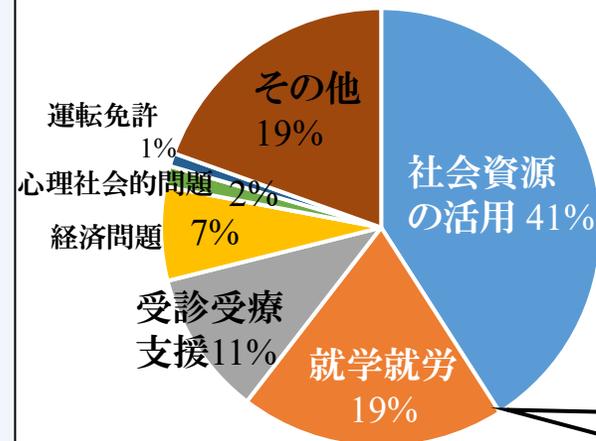
包括的入院精査・外来診療 ～相談援助（てんかん支援コーディネータ）～



対象者内訳



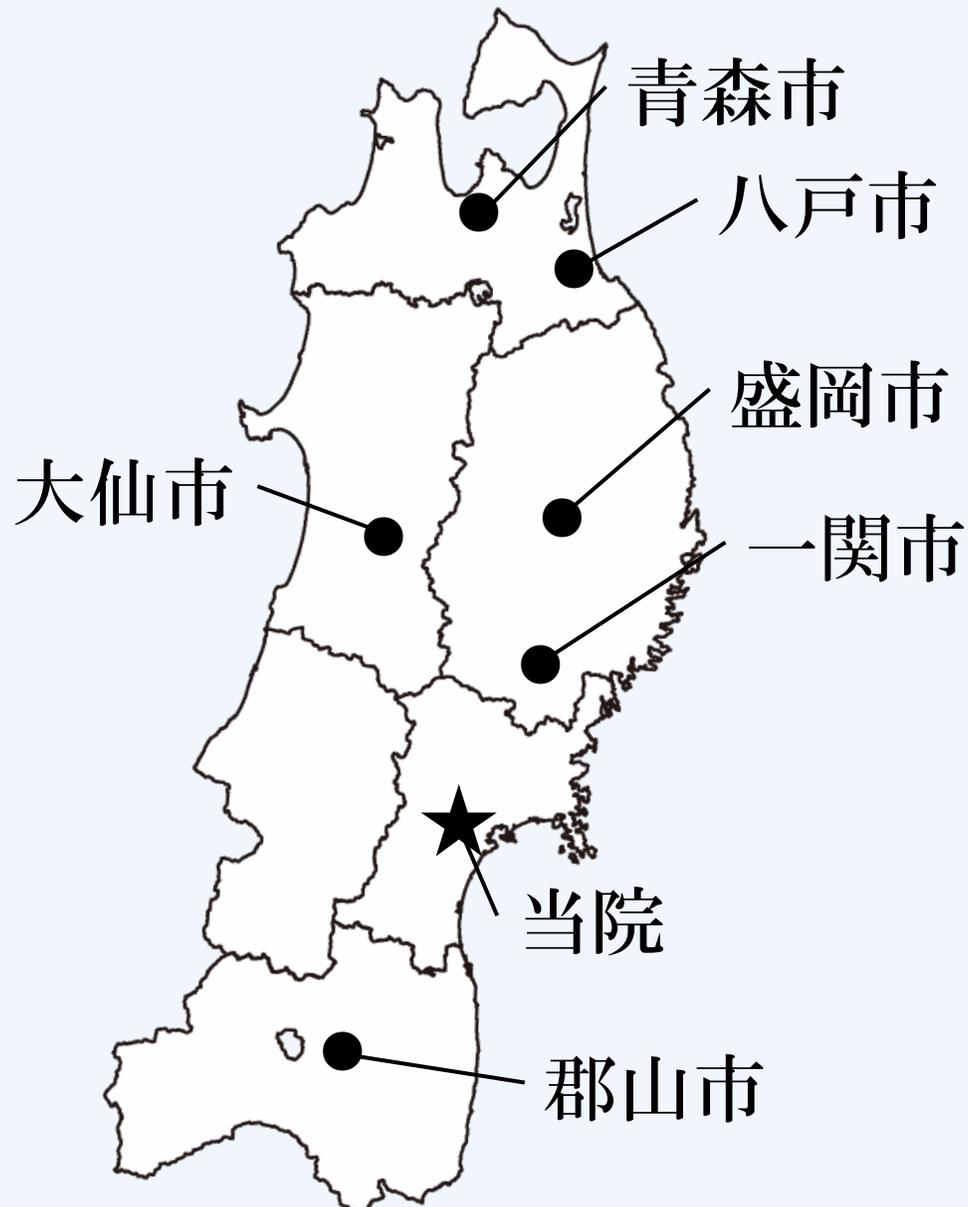
相談内容内訳



社会資源の活用
 ・自立支援医療（精神通院）
 ・精神障害者保健福祉手帳
 ・障害年金

就労相談138件中
 59件（42.8%）が無職、
 就労支援利用に関する相談

東北地方の診療支援



多職種での ハイブリット症例検討会

症例検討会



学内参加者

- 医師
- 臨床検査技師
- 公認心理師
- 精神保健福祉士
- 専攻医 (脳神経内科、精神科)
- 学生 (医学部医学科)
- 学生 (医学部保健学科、教育学部)

国内外の学外者も多数参加

毎週1回：火曜15時

毎月1回：土曜15時あるいは月曜17時

- 当院で入院・外来診療を受けている患者に対する相談事業は充実している
- 入院患者は医師→心理職/看護師→ソーシャルワーカー、外来患者は医師→ソーシャルワーカーという流れで相談業務を行っている
- 宮城県全域、さらに東北地方の患者に対する相談事業をどうすべきかは大きな課題である